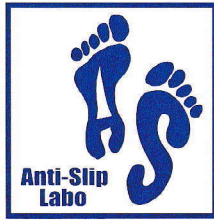




濡れて滑るタイル・石を滑りにくく
コーティングではない滑り止め施工



ASL 工法

工程

0. 床が濡れていても施工可能
1. 壁養生・床面洗浄
2. 液剤塗布
3. 洗い流し・仕上洗浄
4. 即開放可能

施工所要時間

20㎡ 約2時間

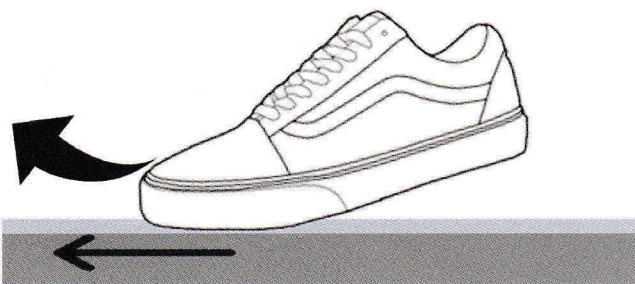
200㎡ 約1日

ASL工法は、コーティングの滑り止め工法ではありません。特殊な液剤を塗布することにより、タイル、石に含まれる特定の成分を溶かし微細な穴(1000分の数ミリ)を床材表面に形成します。

ASL工法の利点は、短時間で施工ができること。施工開始時点で床材が濡れていても施工できること。施工が終わればすぐに開放し使用できることです。

経年変化は、床材自体が摩耗すると形成した穴が浅くなったり数が減り徐々に効果が弱まりますが、床材が擦り減らず、汚れが付着しない限り効果は物理的に穴を形成しているので持続します。

ASL工法はセラミックタイルに施工できる数少ない工法です。またASL工法は2007年からあったSGSの後継工法です。



水が床の上をスムーズに移動するので人が滑る



微細な穴に水を押し込み水の移動を抑えるので滑らない

主な採用案件： 商業施設・公共施設・神社仏閣・教育施設・民間企業・マンション・セレモニーホール

主な採用箇所： エントランス・大浴場・トイレ・店舗内・風除室・プールサイド・駅・高速道路 SA

累計施工実績： 190,000㎡以上 (2020/9/30 現在)

対象床材： 磁器質タイル・陶器質タイル・セラミックタイル・御影石他石材



ASリキッド
酸性
浴場・トイレなど
効果重視



ユカビタット
弱酸性
床材へのやさしさと
効き目のバランス



セラビタット
弱酸性
セラミックタイル
専用

金属・樹脂系床材・タイル・石にも骨材入りコーティング滑り止め施工



ASL Grip 工法

工程

0. 床が乾いていること
1. (床面洗浄・清掃)
2. (下地処理)
3. 現地調合・塗布
4. 乾燥養生
5. 開放

施工所要時間

20㎡ 約2時間 + 乾燥

100㎡ 約1日 + 乾燥

施工条件により変動

ASL Grip工法は、透明コーティングの滑り止め工法です。特殊アクリルシリコンと極小の骨材を現地で調合し塗布します。

スロープなど乾いているときも滑る場所で有効です。また、スタンプクリート、ステンシルクリートといったコンクリート系床材にコーティングがされている部位にも有効です。

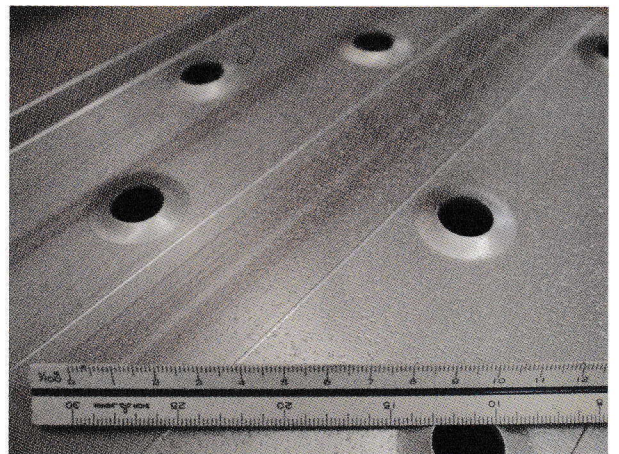
ASL工法が施工できない金属や樹脂系床材にも使用できます。(金属・樹脂系床材は床材と塗膜の密着度合について検討の必要があります)

他のコーティングと比較し、施工時間が短いのが特徴です。

ASL Grip工法は、2009年からあったグリップ・フィールドの後継工法です。



無色透明なざらざらなコーティングで滑らない

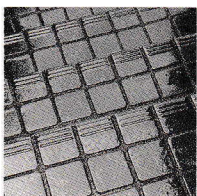


主な採用案件： 商業施設・公共施設・動物園・教育施設・民間企業

主な採用箇所： 階段・縞鋼板・廊下・床用ガラスブロック

累計施工実績： 4,500㎡以上 (2020/9/30 現在)

対象床材： タイル・石・樹脂・金属 (油汚れの下地不可・耐久年数は下地・使用用途に依ります)



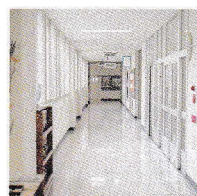
各種タイル



各種石



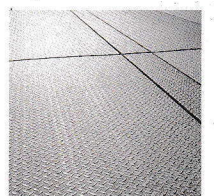
スタンプクリート



長尺シート



コンクリート



縞鋼板